

宝塚歌劇団公演鑑賞記

宝塚歌劇団の舞台劇「鴛鴦歌合戦」を鑑賞した後、非常に満足感と感動を覚えました。この公演は、日本の劇場芸術の真髄を本当に表現しており、私は物語とキャラクターの世界に深く没頭しました。

まず最初に、俳優陣の優れた演技に敬意を表します。彼女らの演技は非常に素晴らしく、キャラクターの感情と内面を見事に表現しています。

各キャラクターは鮮やかで現実的で、彼女らの喜怒哀楽を感じることができました。さらに、舞台設計とセットも印象的でした。宝塚歌劇団の舞台は美しいセットと華麗な小道具で知られており、この公演も例外ではありませんでした。各シーンは精巧にデザインされ、雰囲気完璧に表現され、観客が物語の感情とテーマをより良く理解できるように構成されました。

最後に、主催側であられる KACHIAL グループ様、並びに三光ソフラングループ様、協賛者側である NPO 日中青年学生友好協会様並びに亜細亜友之会外語学院に感謝したいと思います。宝塚歌劇団の舞台劇を鑑賞することは、単なる公演に留まらず、深い文化体験でもあると感じており、その機会に恵まれたことを光栄に思います。総括すると、日本宝塚歌劇団の舞台劇を鑑賞することは、忘れられない経験でした。俳優の卓越した演技、美しい舞台設計、深いストーリーが共に、魅惑的な劇場の夜を創り出し、同様の公演を再び楽しみにし、日本の劇場芸術の魅力をもっと深く理解することを期待しています。

2023年9月11日

亜細亜友之会外語学院
院進クラス 趙梓含